

【 治療及び看護計画 】

日付	/	/	/	/	
経過	入院日（治療前日）	治療当日（治療前）	治療当日（治療後）	治療後1日目	退院日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間良眠できる。 ・不安なく治療が受けられる。 	不安が増すことなく治療が受けられる。	<ul style="list-style-type: none"> ・治療後順調に過ごせる。 ・出血・傷の痛み・発熱がない。 	確実に蓄尿できる。	退院後の生活について理解できる。
治療処置検査		<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 脊椎麻酔下前立腺癌永久挿入密封小線源治療 </div>		<ul style="list-style-type: none"> ・朝、穿刺部のガーゼを確認し、止血できていれば、ガーゼを外します。 ・レントゲン撮影（15時30分頃） ・レントゲン撮影後に、尿道留置カテーテルを抜きます。 ・17時以降に放射線科医師により線量測定をします。 	
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> ・持参されている薬は、いったん看護師にお渡しください。薬剤師がその内容を確認します。 ・手術に影響のある薬を内服している場合は中止します。 ・14時と寝る前に下剤を内服します。 ・必要であれば眠前に睡眠導入剤の内服も可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・7時頃に点滴を開始します。 ・必要があれば医師の指示による内服があります。 ・8時に抗生剤を内服します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・持参されたお薬で中止指示のあるお薬以外は内服を再開します。 ・尿道を拡張し、尿をでやすくする薬を内服します。 ・夕方点滴が終了したら針を抜きます。 	退院処方がある場合、必要のある方或いは希望された方には薬剤師から服薬指導を行います。
活動安静度 リハビリ	制限はありません。	病棟内で過ごして頂きます。	治療終了後は、頭をあげることができません。翌日の朝まではベッド上安静となります。御用の際は看護師をおよびください。	歩行できます。 （範囲については、説明いたします。）	制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・一般食です。 ・21時以降は、絶食となります。 	飲水は朝の6時までです。以降は絶飲絶食となります。	帰室3時間後から飲水が始まります。また夕から食事が開始となりますが、食事をする際はベッドギャッチアップ30度として食事をとります。		制限はありません。
清潔	シャワーを浴びていただきます。				シャワーを浴びていただきます。
排泄		浣腸をして最終排便の確認を行います。	治療中に、尿道留置カテーテルが入ります。カテーテルは翌日の夕方まで入る予定です。	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄は必ず自室トイレでおこなってください。 ・蓄尿瓶に尿をためていただきます。（線源が出てきていないか確認のため、必ず蓄尿してください。） ・線源が出てきたときは、触らずに看護師にお知らせください。 	
教育指導説明	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師から入院生活の説明を行います。 ・医師から治療について説明を行います。 ・退院後の生活についてDVDの視聴をしていただき、パンフレットを用いてご説明します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・治療後、24時間は個室を出ることが法律で禁止されています。 ・面会の際は入室記録の記入が必要となります。また、面会は短時間でお願います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・脱落線源入れを渡します。 ・患者カードを渡します。 	外来受診日についての説明があります。

※病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたらご相談ください。

退院後の治療計画 退院後の療養上の留意点	パンフレットをご参照ください。
-------------------------	-----------------